

熊谷で大工たくましく

あれから...

東京電力福島第一原発事故で故郷を奪われた被災者の中には、避難先の地に根を張り、第二の人生を歩んでいる人もいます。熊谷市で大工として働く福島県浪江町の桑原正人さん(36)は昨年2月に結婚し、家族と一緒に埼玉の地でたくましく生きている。

故郷で大工をしていた桑原さんは平成20(2008)年、実家のある双葉町の隣の浪江町にマイホームを建てた。将来は両親を呼んで一緒に暮らす予定だったが、原発事故で埼玉へ避難。平成24(12)年1月から、熊谷市内の賃貸アパートで暮らしている。約3

胎動

福島県浪江町 桑原正人さん



故郷の福島県浪江町を離れ、埼玉で大工として働く桑原正人さん。左手薬指に結婚指輪が光る。熊谷市佐谷田の築地住建

カ月避難した、さいたま市北区の研修施設では、「婦人会の方が振る舞ってくれたカレーライスがおいしくて、人の温かさが身にしみた」という。勤務する熊谷市佐谷田の工務店「築地住建」(築地文夫社長)では、7年間で新築とリフォーム合わせて100軒以上を手掛けた。「真面目で優しく、仲間を大切にす

お客さんの受けも良く、会社にとって欠かせない人材」と同社の関口純子さん(62)。昨年2月、交通事故で痛めた腰を治すため通っていた深谷市のマッサージ店店長の紹介で、タイ人のルンナパさん(37)と結婚した。無人のままになっているマイホームは1500万円のローンが完済したものの、税金の支払いな

ど悩みは尽きない。そんな時も相談し、支えてもらっている。故郷は除染作業が行われ、浪江町は避難する町民に帰還を呼び掛けている。しかし、桑原さんに応じる意思はない。結婚後、その思いはさらに強くなった。「除染しきれない場所から風で放射能が流れてくる可能性もある。子どもが産まれた時に不安」。世話になった人々のためにも、埼玉に残って恩返ししたいという。

熊谷の暑さにも慣れ、うちわ祭などの行事も楽しんでいるといふ桑原さん。愛用の大工道具を手に「いつか自分の手で熊谷に新たなマイホームを建てて、家族で住みたい」と夢を語った。

(橋本浩佑)

謹賀

2019年も良い年になりますように

総合設備・エクステリア工事・設計・施工・管理
(株)新光工業

川口市北原台3-16-9
TEL 048-229-6823
FAX 048-229-6824

首都圏と長野の物流を担う

白石運輸(株)

三郷市早稲田8-31-15
☎ 0120-19-1401
http://www.mysky.co.jp/

祝! 謹賀新年

各種調味料や食料品・飲料を格安販売!
地域密着の宅配サービスなので安心してご注文承ります!

株式会社 中村物産

代表取締役 中村 優樹
さいたま市岩槻区愛宕町10-12-8
TEL 048-749-3131



税理士法人
池田総合会計事務所

代表社員 池田 陽介
TEL 048-442-2705
蕨市南町4-8-12
http://ik-tax.com

住 まいの相談窓口

売買 リフォーム パート誌 相続相談 空家対策

ふじみ野Style

ショッピングセンター ソコカふじみ野 2階
ふじみ野市うれし野2-10-87
TEL 049-264-8008



社会福祉法人
ありす福祉会

施設入所支援 共同生活介護
生活介護 就労継続支援B型
相談支援事業 障害児通所支援

坂戸市北峰8-7 TEL 049-298-8316
http://www.fuku-alice.or.jp/



リフォーム
原状回復工事
クリーニング etc

ハウスクリーニング秋山

一般財団法人

埼玉陸上競技協会

一般社団法人

埼玉県バスケットボール協会

埼玉県弓道連盟